

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 6 年 11 月 1 日

設置・運営主体	社会福祉法人さやまが丘保育の会		
設置主体			
経営主体			
事業所名 (施設名)	あかね保育園	種別	保育所
所在地	〒 359-1164 埼玉県所沢市三ヶ島5丁目2037番地		
電話	04-2949-3000		
FAX	04-2949-3176		
Email	<a href="mailto:smile@akane-hoikuen.jp">smile@akane-hoikuen.jp</a>		
URL	<a href="https://akane-hoikuen.jp/">https://akane-hoikuen.jp/</a>		
施設長氏名	高杉敏江		
調査対応担当者	高杉敏江 (所属、職名：園長：高杉敏江)		
利用定員	80名	開設年	昭和 54 年 4 月 1 日
理念・基本方針	<p>保育理念          こころ豊かで、しなやかな子どもを育てる          ひとりひとりの子どもを大切にする          自然とのふれあいを大事にする          食べることを通していのちの大切さを伝える</p> <p>運営方針 1, 保護者の働く権利と家族の生活権を守る保育体制を実現し、長時間保育、産休明け保育、障がい児保育を実施する。2, 保育士の労働条件維持、向上をはかり、働きやすい職場をつくる。3, 保護者会・保育者・理事会・後援会のそれぞれが主体的・自主的な活動を展開する。4, 保護者と力を合わせて、共育での活動をすすめる。5, 地域の子育て支援のため、相談活動と仲間づくりのためのサポートをすすめる。</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	7:00~19:00		

**【利用者の状況に関する事項】**

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	8	9	1		
1歳児	14	15	1		
2歳児	14	16	1		
3歳児	14	18	1		
4歳児	15	19	1		
5歳児	15	19	1		
計	80	96	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

**【職員の状況に関する事項】**

○保育所の場合

常勤職員数		20 人	
うち	保育士	17人	保健師・看護師 1人
	栄養士・調理員	1人	その他（ 事務員 ） 1人
非常勤職員数		22 人 （常勤換算 人）	
うち	保育士	13 人	（常勤換算 人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	1 人	（常勤換算 人）
	その他（ ）	1 人	（常勤換算 人）
<p>（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0 人	非常勤： 2 人
	退職	常勤： 0 人	非常勤： 人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳（ 36 歳）	
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年（ 11 年）	
<p>（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

**【本来事業に併設して行っている事業】**

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	－
延長保育	○	なし
休日保育		
障害児保育	○	－
一時保育	○	1600円（内給食代300円）
地域子育て支援センター	○	なし
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	－
その他（事業名： ）		
<p>（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。</p>		

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・令和 5 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

27 人

・ボランティアの業務 子どもの世話、雑務等

--

**【実習生の受け入れ】**

・令和 5 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 8 人

**【施設の状況に関する事項】**

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	801 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 10.01 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	524.9 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 6.6 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成 15年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・入園時にはどんな些細なことでも疑問に感じたことや園に対しての意見などを伝えてほしいと説明している。  
・年1回行っている保育参加の際には参加後、担任と面談を行い、保護者の意見を聞いている。また、保育参加と給食の感想をよせてもらっている。  
・年1～2回、保護者会三役と職員代表（園長、主任、乳児・幼児・給食リーダー等）で話し合いを持ち、お互い意見交流を行っている。  
・玄関に設置している保護者会の「ご意見箱」によせられた意見をもとに内容によっては保護者会との話し合いをもつようにしている。  
・年3回クラス懇談会を持ち日常の保育を伝えながらあかねの保育を理解してもらう機会になっている。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

○子どもを真ん中にして家庭と保育園で子育てをすすめる「共育て」を大事にしている。  
○幼児クラスは異年齢保育（午前中は年齢別）、乳児クラスとも交流しながら自然な異年齢での暮らしを楽しんでいる。  
○和食中心の給食は食材にもこだわり、おかわりもたくさん用意して子どもたちの食への意欲を高めている。  
○行事等、職員と保護者で実行委員会形式で取り組んでいる。夏まつりやあかねマルシェ（バザー）は、クラス毎出店するので大変さはあるが保護者と職員と一緒に担当することで楽しさも共有することができ、関係性を高めることにもつながっている。  
○年1回、「父ちゃん会」（1月第2週金曜日の夜）を有志参加で行っている。日頃なかなか交流できない父親たちと職員の交流の場になっている。

### 【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0 回 （平成 年度）